

大阪市住之江区における新たな地域コミュニティ支援事業業務委託にかかる
受託者等の評価結果について（令和7年度）

1 支援の内容及び効果等

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・各地域の防災力向上と防災人材育成のため、ワークショップ及び研修の実施や フィールドワーク及び防災訓練等の支援を水準どおり行った。 ・各地域のニーズや実情の把握及び担い手の確保に向け、「まちセンカフェ」を3回実施し、地域課題解決に向けた支援を水準どおり行った。 ・地域活動協議会補助金申請システムの利用促進及び「会計交流会」を開催するなど、会計支援を水準どおり行った。 ・各地域活動協議会の総会に積極的に参加するなど、適正な組織運営支援を水準どおり行った。 ・ICTリテラシーの向上に向けた取組として、LINE公式アカウントを活用した情報発信や電子回覧板、開設資金の確保等についての先進事例を共有及び普及していくための「広報実務者担当者講習＆交流会」の開催や、地域の活動紹介を行う「すみまちNEWS」を発刊するなど、地域活動協議会の広報機能の強化に向けた支援を水準どおり行った。

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	・「官民連携・情報発信の強化」の方針に沿って、「企業・NPO・学校・地域交流会」を2回開催。一部地域で地元企業、NPOの人材、資金、地域情報等を活用した地域活動が活発となるなど、地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働に向けた支援を水準どおり行った。

「事業の実施体制」

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	・アドバイザー・支援員とも、地域からの問い合わせへの対応や、地域行事への対応等にいつでも相談に乗れるよう臨機応変に業務を遂行した。また、情報収集を意欲的に行い、入手した情報を交流会や会長会などでの確に地域と共有する等予定どおり実施した。 ・退職によるまちづくり支援員の補充に時間を要していたため、安定的な人材確保ができる体制が求められる。

2 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・各地域の防災力向上と防災人材育成のため、ワークショップ及び研修の実施や フィールドワーク及び防災訓練等の支援を水準どおり行った。 ・ICT リテラシーの向上に向けた取組として、LINE 公式アカウントを活用した情報発信や電子回覧板、開設資金の確保等についての先進事例を共有及び普及していくための「広報実務者担当者講習&交流会」の開催や、地域の活動紹介を行う「すみまちNEWS」を発刊するなど、地域活動協議会の広報機能の強化に向けた支援を水準どおり行った。 ・「官民連携・情報発信の強化」の方針に沿って、「企業・NPO・学校・地域交流会」を2回開催。一部地域で地元企業、NPOの人材、資金、地域情報等を活用した地域活動が活発となった。 ・取組状態・自律度の状況把握シートの自律度について、目標数を上回っている。(達成数 18 目標数 5 以上)

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。